

「大災害、医療従事者の役割を考えよう」

薬学科 教授 梅村 雅之



2022年5月、ウクライナでは戦争が長期化し、多くの国民が行き場を失いつつあります。

有事に国民が行き場を失うという視点では、日本も例外ではありません。

1995年には、阪神淡路大震災が発生し、多くの方が被災し、行き場を失いました。当時私は、病院に薬剤師として勤めていましたが、病院からは医師、看護師、事務職員がチームを作って被災現場に出発しました。勤めていた病院薬剤部では、必要と思われる注射剤、錠剤、散剤、水剤、外用剤等をダンボールに詰め込み派遣チームに託しました。

しかし、現場では薬剤師がおらず、薬の仕分けがままならない状況で、ひと箱のダンボールに入った薬を仕分けるのに半日かかり、ぞくぞくと支援薬品はやってくるのに薬を使用することができない状況が続いたそうです。

このことから2011年に起こった東日本大震災では、派遣チームに薬剤師が加わり(DMAT)、薬剤師会からも薬剤師が派遣され、支援薬品の仕分けにあたりました。すぐに臨時薬局が立ち上がり、被災者や医療スタッフに円滑に薬が行き渡りました。

ところで、愛知岐阜三重の周辺では、50年から100年周期で大災害になると考えられる大きな地震が発生しています。東海地方における最近の地震は1944年、マグネチュード7.9。昭和東南海地震でした。大きな津波が発生し、この地震の死者行方不明者は1200名以上、その何十倍もの方々が被災しました。この地震発生からすでに50年以上が経過しています。だとすれば、東海地方にいつ大きな地震が起こってもおかしくありません。

もしも、皆さんの地元でこのような大災害が起こった時、医療従事者として、あるいは医療を学ぶ学生として、何ができるでしょうか。大災害が起こった時、今学んでいる学問が、国民のためにどのように役立つのか、学生の間じっくり考えてみる必要があると思います。

～実際に起こった地震～

1854年 静岡県沖
安政東海地震 M8.4

1855年 静岡県沖
遠州灘地震 M7.5

1891年 岐阜県根尾村
濃尾地震 M8.0

1944年 三重県沖
昭和東南海地震 M7.9

1946年 和歌山県沖
昭和南海地震 M8.0

1995年 兵庫県内
阪神淡路大震災 M7.3

2011年 宮城県沖
東日本大震災 M9.0

おすすめ図書



『新章 神様のカルテ』

夏川草介：著

配架場所
913.6||Na



看護学科 教授 藤田智恵子

「病院ってどんなところ？」 「医療をもっと知りたい！」 と思っている方におすすめします！

著者は信州大学医学部卒で、長野県の病院に勤務する現役のドクターです。2009年「神様のカルテ」でデビューされており、テレビドラマの他に映画化もされているので、ご存じの方も多いのは。本作はその『神様のカルテ』シリーズの第5作目で、大学病院編となっています。

デビュー作では松本の基幹病院の内科医5年目だった主人公の栗原一止（いちと）は、医師として自分に不足している知識や技術を補うべく、大学で学ぶ決意で母校に戻って来ており、現在は9年目。基幹病院とは異なる大学病院のシステムの中で中堅医師としてキャリアを築いてきた主人公が、自らが目指す理想と現実の医療現場のジレンマの中、成長していく物語となっています。

治療を中止し在宅で最期を過ごすことを希望し在宅で亡くなった、7歳の子供のいる29才の肺癌末期女性患者の対応で、周囲とトラブルをおこした一止は、所属する第4内科の教授に呼び出されます。次年度の診療班の班長を命ぜられる彼は、各部署からの抗議もあったため、左遷されると考えていたので状況が掴めません。「これからも、患者の話をする医者でいなさい」と戸惑う一止を教授は笑顔で見守ります。側にいた准教授からは、亡くなった肺癌女性患者の家族からの感謝の葉書が差し出され… この続きはぜひ本編でお楽しみください。

作者に興味を持たれた方は、コロナ禍の医療場面を描いた「臨床の砦」が昨年出版されています。コロナ禍での臨床現場がイメージしやすいと思いますので、こちらもおすすめです。



『海馬』

池谷裕二・糸井重里：著

配架場所
491.371||Ik



薬学科 2年生 中村飛来

本書を読んで、「やる気が出てから勉強しよう」という、その場しのぎの言い訳ができなくなりました。

本書には、「レミネセンス」や「シナプス可塑性」、「スポコラミン」など、多くの専門用語が出てきますが、脳研究者の池谷裕二さんとコピーライターの糸井重里さんによる対談形式で、基本的に予備知識がなくても大丈夫です。

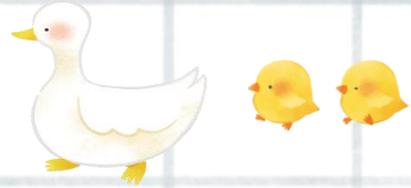
「第三章 脳に効く薬」は特にオススメの章です。睡眠中に脳は休むどころか、情報を整理するなど、ものすごく高度なことを行っています。その情報を整理する脳の部位が「海馬」といわれています。試験期間は、徹夜で勉強するよりも、自分自身の「海馬」に期待して、すやすや寝てしまうこともありかもしれませんね！

本書を読むと、奥深い「脳」についてさらに知りたくなると思います。科学は日進月歩！ 本書の初版発行から約20年が経ちました。読後は、最新の脳科学の世界に共にダイブしませんか？

図書館のお知らせ

〈オンラインde学生選書を開催しました！〉

例年は書店に直接来店して本を選書する〈ツアー形式〉にて、開催していましたが、昨年につき今回も〈オンライン形式〉で学生選書を開催しました。



5/16(月)～5/25(水)の期間で開催し、関キャンパスから3名、
可見キャンパスから3名の学生が参加してくれました。

学生目線で一生懸命に選書してくれた図書は、両キャンパスとも
7月の企画展示コーナーに並ぶ予定です。お楽しみに！

関キャンパス図書館 6月の企画展示

表紙コラムと連動して、Dr. DMATシリーズや、救命救急の現場がどのようなものか。もし自分がそこにいたら、どのような行動をとるのかを考えるために様々な資料をご用意します。

ドラマや映画の世界だけではわからない知識を、あなたのものにしてください。

可見キャンパス図書館 6月の企画展示

6月の展示は【学習支援コーナー始めました!】です。

学生さんから「この雑誌借りませんか?」と貸出希望が多かった雑誌のバックナンバー貸出を始めました。論文掲載雑誌以外の学習向け専門雑誌7誌です。

- ・「エキスパートナース」 ・「クリニカルスタディ」 ・「ナーシングキャンパス」
- ・「プチナース」 ・「別冊日経サイエンス」 ・「レクリエ」 ・「Rp.+ (レシピプラス)」

(貸出はバックナンバーのみで、最新号は雑誌棚にあり貸出できません)

図書館2階『学習支援コーナー』に並んでいます。

今月は企画展示コーナーで紹介します。ぜひご活用ください!

図書館利用案内

1. 開館時間

[通常開館]

・関キャンパス/可児キャンパス 月～金 9:10～19:00

[短縮開館（長期休暇期間中など）]

・関キャンパス/可児キャンパス 月～金 9:10～16:30

2. 休館日

- ・土曜日、日曜日
- ・国民の祝日
- ・全学一斉休暇期間
- ・本学行事日
- ・図書館整理期間
- ・図書館長が臨時に決めた時

3. 貸出冊数・期間

資料種類	対象者	利用数	貸出期間
図 書	教職員	5冊以内	3週間
	大学院生	5冊以内	3週間
	学生	5冊以内	2週間
	聴講生	5冊以内	2週間
	学外者	2冊以内	2週間
視聴覚資料	学外者	不可	不可
	その他	2点以内	3日間



図書館開館カレンダー（両キャンパス共通）

★図書館通信発行時の予定です。開館時間等、急遽変更になる可能性があります。
来館前に、図書館ホームページのカレンダーもご確認ください。
尚、6月5日（日）第一回オープンキャンパスは、参加者のみ入館ができます。

6月

月	火	水	木	金	土	日
		1 9:10～19:00	2 9:10～19:00	3 9:10～19:00	4 休館日	5 休館日
6 9:10～19:00	7 9:10～19:00	8 9:10～19:00	9 9:10～19:00	10 9:10～19:00	11 休館日	12 休館日
13 9:10～19:00	14 9:10～19:00	15 9:10～19:00	16 9:10～19:00	17 9:10～19:00	18 休館日	19 休館日
20 9:10～19:00	21 9:10～19:00	22 9:10～19:00	23 ※ 09:10～16:00	24 9:10～19:00	25 休館日	26 休館日
27 9:10～19:00	28 9:10～19:00	29 9:10～19:00	30 9:10～19:00			

7月

月	火	水	木	金	土	日
				1 9:10～19:00	2 休館日	3 休館日
4 9:10～19:00	5 9:10～19:00	6 9:10～19:00	7 9:10～19:00	8 9:10～19:00	9 休館日	10 休館日
11 9:10～19:00	12 9:10～19:00	13 9:10～19:00	14 9:10～19:00	15 9:10～19:00	16 休館日	17 休館日
18 海の日 休館日	19 9:10～19:00	20 9:10～19:00	21 9:10～19:00	22 9:10～19:00	23 休館日	24 休館日
25 9:10～19:00	26 9:10～19:00	27 9:10～19:00	28 9:10～19:00	29 9:10～19:00	30 休館日	31 休館日